

## ①協働的な学びについて

## 資料の提示の仕方

| よかった点 | 質問 | 質問の答え | 改善案 | その他 |
|-------|----|-------|-----|-----|
|-------|----|-------|-----|-----|

### 共有のさせ方

調べた後の話し合いで、キーワードのみの記録でもよかったのでは。

高橋が同じサイトで同じことをメモしていた。書くのではなく聞くことも重要だね。メモさせればよい。

今回はジャムボードのほうが進。意見を発表する時間がもったいない。スビーディーに！

共有の時間が「写し合いたい」になっていたの。ジャムボードを添削して、調べたことを共有できるとよかった。

調べたことをその場で発表するのではなく、自分なりにメモすること。ただの発表で済んだ情報から自分の考えになるのではないかと懸念。

ムーブノートは終わった子がすぐ共有できるのがよい。画面も大きくよい。

情報共有の後半部分の情報がなかったです！

共有と協働の違い。その手立ては？

共有：1人1人違うものを調べているからそのものの発表のみ。  
協働：同じものについて調べれば気づきが生まれる。※3、4年は「調べる力」をつける必要がある。キーワードをあげておく。

調べる内容が分担しすぎている気がしました。インタビューの動画は全員で見て、その後、検索キーワードを示すなど、もう少し、自分で調べられるとよいと思いました。

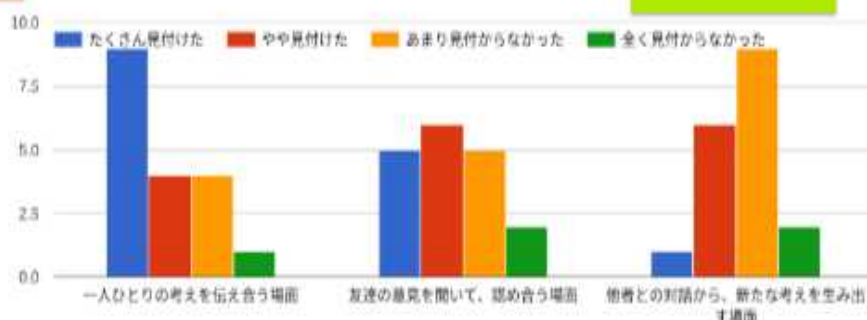
資料を指定するのではなく、自分で検索し、対策を共有する。その後、分類をするとうよかった。

ムーブノートだとリンクを貼れることがよい。

「防災倉庫」が何かを調べている字がいた。（画面に字を強調する音が聞かれた）

これまでの社会科学習で、自由に調べて良い形にすると、調べ学習が難しい児童が多かったため、本時は4つの教材を割り振った。

本時の中で、「協働的な学び」の以下の場面を見付けましたか？



## ①協働的な学びについて

自分の考えではなく、調べたことを発表しているだけだと感じた。お互いの調べたことを共有して分類したり共通点を見つけたり、思考する部分がなかったから。学習展開が、自分の考えを共有するところまで行かなかったため、見取りができませんでした。

後半まで授業ができなかったため

友達の見解を否定する児童はいなかった。新たな考えを生み出す時間が確保されていなかったのかな。

グループの中で伝えあっている場面において意見交流は見られた。

クロムブックを活用した協働の場は見られなかった。調べたことの発表はしていたが、協働では無い気がする。

グループ活動があった

一人ひとり調べた内容が違うので、伝え合う場面は多かった。しかし、調べていない内容について伝えていたので、新たな考えを生み出す場面はなかったように思う。

共有の時間をしっかりと確保していたからです。

情報の確認になってしまっていた。

自分のできる対策を考える場面で、友達の前で調べた内容を反映させることができた。

自分の意見を言い、友達の見解にも傾聴し取り入れる場面が見られた。

たがいの調べたことは聞き合っていたが、深まりとなると難しいようだった。

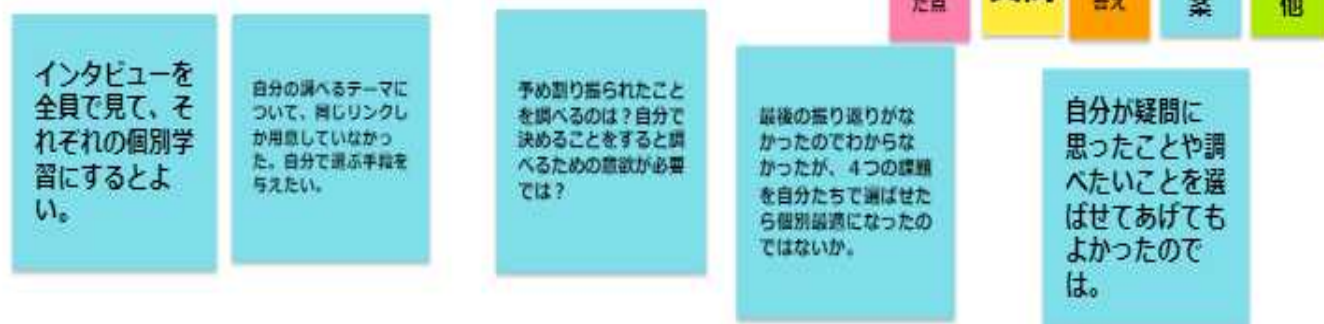
情報の共有

違いを明らかに

協働

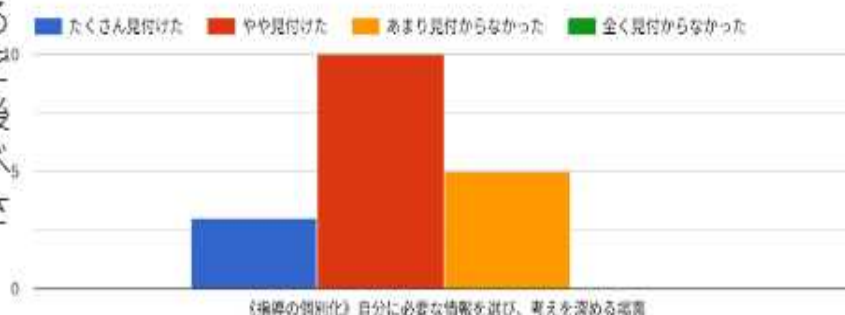
「新たな考えを生み出す」という深い学びの実現に向けて、手立ての再構築が必要

## ②個別最適な学びについて



本時について、「個別最適な学び」の以下の場面を見付けました。

今回は先生がリンクを貼るなどの用意をしたが、今後は自分で調べる力をつけさせたい



## ②個別最適な学びについて

児童がそれぞれ一生懸命調べ学習に取り組んだ。児童が情報、手段を選ぶという場面は見られなかった。

必要な情報が限られていたため、自主的に選んだ、深めたというより決められたことをやった印象が強い。

必要な情報を選んでいたが、自分の考えがどこまで深められていたかは見とれなかった。

動画やサイトから自分の必要となる事柄について情報を精査する場面は見られた。

自分でテーマを選んでいない。調べるのに必要な情報は、ムーブノート上に与えられていた状態。一人だけ「自分でインターネットで調べてもいいですか。」と言っていた。

HPやインタビューを元に調べ学習を進めていた。

自分のペースで調べ学習を進められていた。しかし、自由検索ではなかったため、内容がどの子も同じになっていた。

共有した後、その内容から自分で選択して自分の考えを記入していたからです。

Xチャートが書きやすく良かった

調べ学習において、もっと自由検索を活用させてもよかった。

集めた情報をまとめていたという印象

深める時間が短かった。

今回の授業内では時間が足りずできなかったと思うのでこれまでの積み重ねを見たいと思った。

★個別最適な学び  
= 調べ学習？

★タブレットを使うと、自分のペースで学べるよさ、多様な情報から選ぶことができるよさはある。

★調べ学習における、ICT活用の範囲

（低学年になればなるほど、自分で自由に検索して正しい情報を選ぶことは難しい。教師がある程度提示してしまってもよいものなのか。）

### ③主題に迫るための手立てについて

よかつ  
た点

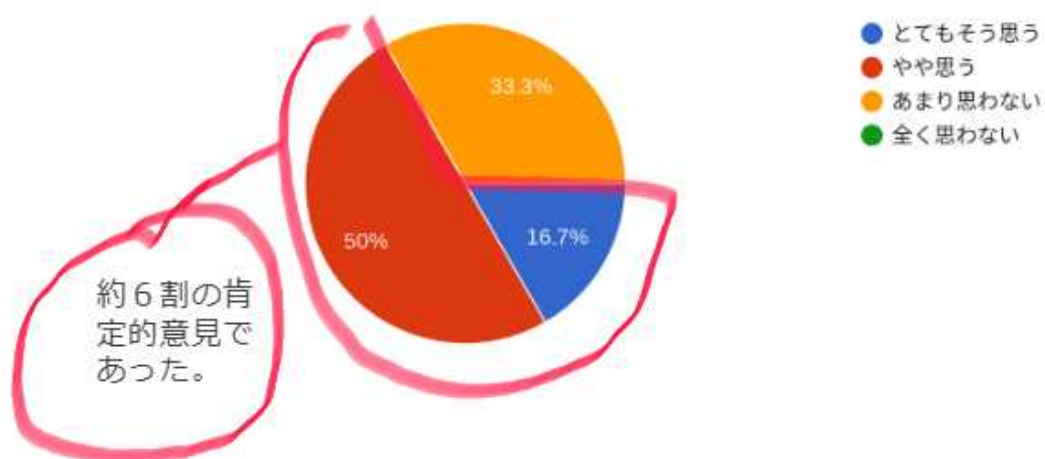
質問

質問の  
答え

改善  
案

その  
他

本授業（単元）の手だては、研究主題「他者と協...学びを深める児童の育成」に迫るものでしたか。  
18 件の回答



事前インタ  
ビューや資料の  
用意など、整部  
の準備が行き届  
いていた。

### ④教科としての学びについて

よかつ  
た点

質問

質問の  
答え

改善  
案

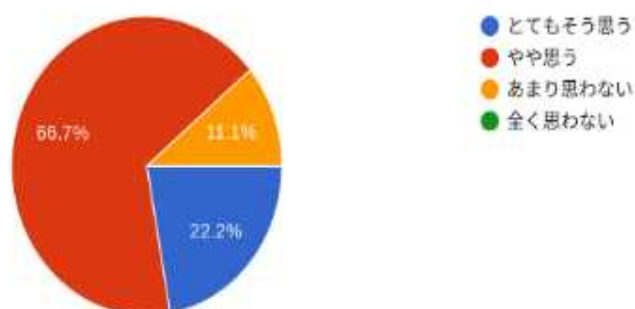
その  
他

本授業（単元）は、教科の目標に迫るものでしたか。  
18 件の回答

本時までに、どの程度  
社会の知識・技能を習  
得しているのか。もし  
習得できているのなら、もっと情報収集に  
自由度があったほうが  
よい。

調べ学習の場面で、調  
べる内容を固定するの  
ではなく、自由検索を  
させ、その後で意見を  
分類してもよかったの  
では。

「地震が起きてからの  
行動」は、自治会や日  
野市が取り組む地震へ  
の備えや工夫になるの  
か？子どもたちは、机  
の下にもぐるなどの当  
たり前のことが出てい  
たように感じました。



- とてもそう思う
- やや思う
- あまり思わない
- 全く思わない

## ⑤ミライシードを使った振り返りについて

よかつ  
た点

質問

質問の  
答え

改善  
案

その  
他

ジャムボードで  
はなく、ミライ  
シードの利点  
は？



メリット ムーブノート  
：ノートに近い形で  
かける。他の児童の振  
り返りを見られる（思  
考が広がる）

操作が簡単。テ  
キストの入力数  
が多い。他の子  
からのコメント  
機能がある。選  
択肢で選べる。

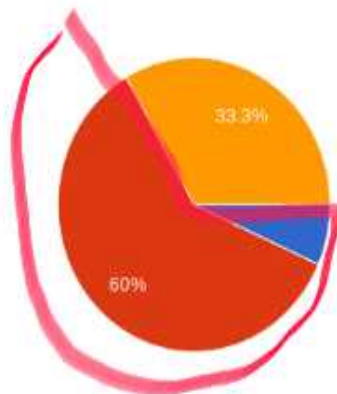
他の教科での活  
用（国語）夏休  
みの思い。（都  
道府県）（理  
科）実験の予想

本授業（単元）の「ミライシード」をつかった振り返りの共有は有効でしたか。

15 件の回答

6 割程度が肯定的であ  
った。

使っている学級がまだ  
少ないため、メリッ  
ト・デメリットを詰め  
ていく必要がある。



● とても有効だった  
● やや有効だった  
● 改善する必要がある

（今日は見えな  
かったので）こ  
れまでの学習の  
様子を知りたい  
です。

## ⑤ミライシードを使った振り返りについて

ミライシードを使ったよさをあまり感じる事ができなかったため。

やっていないのでわからない。

最後の振り返りの時間がなくて残念だった。

振り返りを共有する時間がなかったのが不明です。

"今回の授業からはわかりません。

ミライシードのカードは5枚まで配信できる。

単元ごとの振り返りはできても、単元を超えた振り返りの蓄積はできないのでは。"

グループでの共有と全体での共有があった

本時の内容では、ジャムボードを使ったほうが有効だったと思う。

ミライシードを先行して使ったチャレンジをいただいたことはありがたかった。

振り返りの共有の時間があまり取れていなかった

時間が短かった

★ジャムボードと  
ムーブノートの違  
いを明確に

★学習の蓄積は、  
ムーブノートより  
Googleの方がよい  
のでは。

★タイムマネジメ  
ントを大切に。  
→ICTを使うこと  
で、時間がよりか  
かってしまうのは  
意味がない。

## ⑥ デジタルとアナログの使い分けについて

よかつ  
た点

質問

質問の  
答え

改善  
案

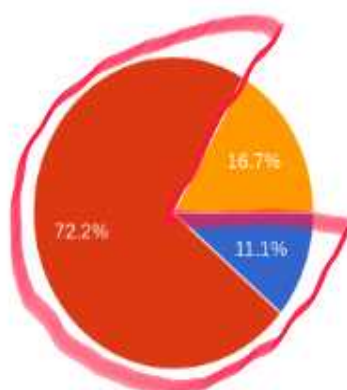
その  
他

本時のデジタルとアナログの使い分けは適切でしたか。

18 件の回答

思考ツールの  
活用。

アナログの書きやすさ  
も重視。振り回りの  
ノートの写真を撮って  
ムーブノートで共有し  
ている。



- 非常に適切だった
- やや適切だった
- 改善する必要がある

アナログのメリットを生かした取り組みにしていける必要がある。

ムーブノートの  
活用を今後の分  
科会が提案で引  
き続けるとよい。

## ⑦ ICT活用について

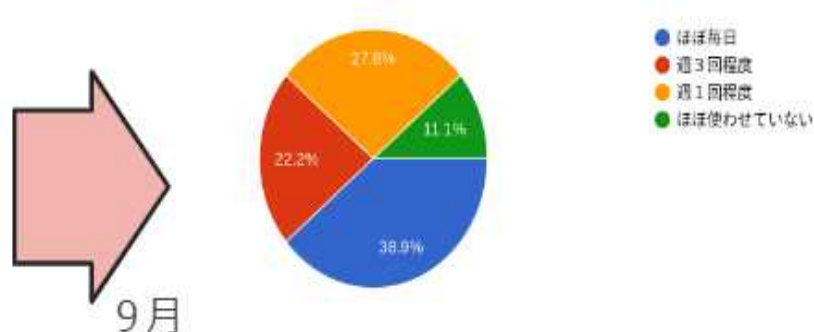
児童の学習者用端末の授業内での活用頻度（タイピングは含まない）

21 件の回答



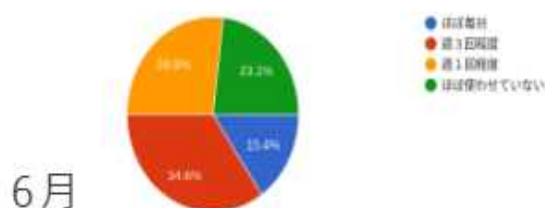
児童の学習者用端末の授業内での活用頻度（タイピングは含まない）

18 件の回答



児童の学習者用端末の授業内での活用頻度（タイピングは含まない）

26 件の回答



- ・ 週3回以上使用している学級は半分を越えている。
- ・ 7月に比べ、ほぼ使っていない学級が減った。1年生にもタブレットが配布されたことで、どの学年でも日常的に使用できる状態にある。

## 動画機能での振り返り

一斉に情報共有できるところがよい。意欲的に自分の考えを書こうとする児童が増える。

## 調べ物をするとき

## ぱっと共有できるところ

児童の表現の多様化。子供自身が授業を作っていくイメージが強くなっている。友達の考えをすぐに見れたり、作ったスライドなどを発表したりするときなど、共有の場面での活用がとても有効。また、理科では、絵を書かずとも写真を撮れるので絵を書くことなく、観察することに集中することができる。

## 意見の共有、情報収集力

インタビューやHPを効果的に使っていた

意見を共有する場面。自分の意見をじっくり考える場面。

共有の場面で有効かと感じました。

目でみて確認できるので、視覚的に有効と感じる。

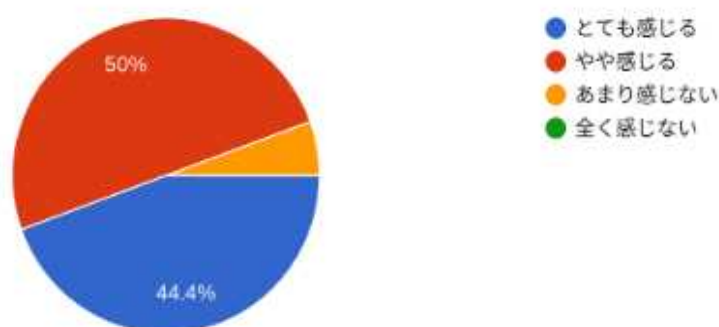
ICTの効果的な場面は？

→「共有」「振り返り」場面でこうかてきではないか、という意見

## ⑦ ICT活用について

学習者用端末の使用効果

18件の回答

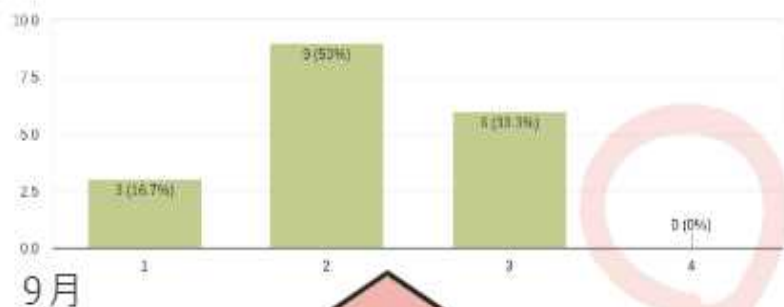


効果的な使用方法を見いだすためにも、日常的に各学級で使用させていく必要がある。

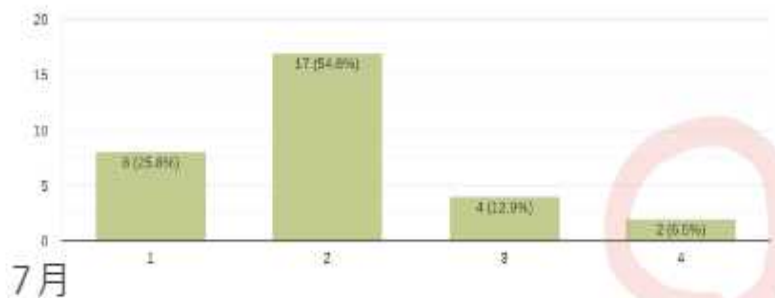
## ⑦ICT活用について

とても困っている人が減ったが、まだ困難を感じている教員も多い。  
→ICT支援員さんとも連携して、使える幅を増やしていくとよい。

指導する上での困り感  
18件の回答



指導する上での困り感  
31件の回答



### 講師より

- ・「良い授業」協働の鍵＝違いを認める  
多様な子供の姿（具体）→見えてくること（抽象）
- ・ICT活用は信じて預ける 学びの中心を子供に
- ・本時について  
「防災、減災」に子供が本気になるか  
ICT 動画、HPへのリンク →何度も見直し・聞き直しができた◎  
教材を指定することで共通理解ができた  
子どもたちの目が輝いたところ・・・導入場面、自分の言葉でまとめるまとめ  
未来の学び＝（個別最適＋協働的） × ICT × 主体性  
「違い」を生み出し、意欲を挙げられるとよりよかった  
→同じ材料を持っているので「発表したい！（自分だけのとっておき）」となりにくい。

### 講師が授業するなら・・・

Web検索、意見と調べたことは色分け  
自分自身が大事だと思うことTOP3を共有、発表  
行政の人に確認。インタビュー動画